

あいちの印刷

6

2015.6
No.523



曼陀羅寺の藤と石楠花（江南市）

もくじ

- 巻頭言「創立60周年の愛印工基本方針」 3
- 愛知県印刷工業組合
平成27年度通常総代会 4
- 愛印協組・通常総会 `メディアージュ愛知、
印刷業界の拠点として、発展と向上のために尽力 6
- 平成27年度 事業計画 6
- 来賓祝辞 9
- 身近な催し物のお知らせ 11
- 名古屋而立会
新会長に渡辺達也氏(株)メイセイプリント)が就任 12
- 全印工連
第10期ワンスター認定募集 13
「共創ネットワーク通信」開始 13
- 日印産連・知的財産の参考書
「こんなときどうする？ 知的財産アドバイス」 14
- IGAS2015開催情報 14
- 編集だより 14

人に 社会に 想いを カタチに

O//O 愛知県印刷工業組合

FUJIFILM

Value from Innovation

体感してください。印刷現場の歴然とした変革効果を。

オフ輪・枚葉の「損紙削減・乾燥促進」印刷

Eco&Fast Printing

FUJIFILM環境対応CTPプレート+湿し水による新提案

Eco&Fast Printingとは...
コストダウン(損紙・インキ削減)、印刷機稼働率アップ、品質安定化を実現する印刷工程改善サポート活動です。

Eco&Fast Printingセミナー・勉強会

印刷機の適切なメンテナンス方法やチェックポイントなど、実践のための要点を、セミナー形式でわかりやすく解説します。



印刷機診断

課題を“見える化”するため、印刷機の状態を診断・分析。最適な改善策を提案します。



実践サポート

改善策をより効果的に実践できるように、FFGSのプリンティングアドバイザーが印刷現場できめ細かくアドバイスをを行います。



FFGSは、印刷会社の課題解決をさまざまな角度からお手伝いいたします。

企業基盤強化に向けた課題解決をサポート



環境経営をトータルにサポート

全工程を貫く色管理体制の構築をサポート

印刷工程の改善活動をきめ細かくサポート

富士フイルム グローバル グラフィック システムズ株式会社 中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目1番17号 富士フイルム名古屋ビル 052(201)8171 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)

リョービMHI

グラフィックテクノロジー株式会社



DIAMOND V3000 シリーズ

商業印刷からパッケージ印刷まで、基本性能をさらに高めたフラッグシップ機。

長い年月をかけて磨き上げ、受け継いできた高耐久の基本設計、高精度メカニズムを核としながら時代の先端を行くテクノロジーを搭載し進化を続けてきたのがDIAMOND V3000シリーズです。V3000シリーズは商業印刷からパッケージ印刷まで印刷市場の多彩なニーズに高い次元でお応えします。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

中日本支社 〒468-0034 愛知県名古屋市中天白区久方1-145-1 TEL 052-807-1671 <http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

優れた安全性と作業効率を実現して eRCシリーズ誕生。



eRC SERIES



ITOTEC

イトテック株式会社

最新情報はインターネットで www.itotec.co.jp

Photo: eRC115DX

本社	愛知県犬山市舟田10-4	TEL 0568-67-5311	FAX 0568-68-0495	〒484-0912	福岡サービスセンター	福岡市東区箱崎ふ頭6-1-6	TEL 092-651-6031	FAX 092-631-1746	〒812-0051
東京支店	東京都板橋区中台1-31-1	TEL 03-5920-2161	FAX 03-5920-2171	〒174-0064	札幌サービスセンター	札幌市中央区北一条西18-1	TEL 011-611-7221	FAX 011-611-7224	〒060-0001
大阪支店	東大阪市中新開2-13-16	TEL 0729-66-3330	FAX 0729-66-3323	〒578-0911	新潟サービスセンター	新潟市横越中央1-11-10	TEL 025-385-2059	FAX 025-385-3701	〒950-0208
四国営業所	愛媛県四国中央市豊岡町長田216	TEL 0896-25-1302	FAX 0896-25-1344	〒799-0435	仙台サービスセンター	仙台市宮城野区岡田浦通1-132-7	TEL 022-258-1758	FAX 022-258-1793	〒983-0003

巻頭言

創立60周年の愛印工基本方針

理事長 木野瀬 吉孝

昨年4月の消費税増税前に、印刷需要は飛躍的な伸びを示しました。その後の反動が懸念されましたが、他業界同様の厳しい状況となりました。

そんな中、昨年度の愛印工は次世代の印刷業界を構築するための情報発信と研究の場を提供してまいりました。お陰様で各種セミナーは多くの参加者を数え、委員会の皆さんが委員長を中心にしっかり準備した成果が伺えました。参加者増の要因は、経営者をはじめ各社の社員さんたちが、将来を見据えた営業スタイルや生産体制のあり方を真剣に模索し始めた結果だとも思います。

今年度も委員会活動をさらに充実させ、組合員各社の期待に応えるべく「プロを目指す」ための事業を展開してまいります。

私たちの業界は多くのお客様に支えられ、発展をしてきました。その歩みを継続させるには、お客様が頼りにするプロとしての役割が求められます。経営者には自社の方向性の確立からCSRや金融対策まで、きめ細かな学びの場を、社員さんには機械メンテナンスから営業戦略、デザイン力の向上等、部署別にプロとして学べる機会を提供します。

今年度も委員会への加入は、1社1名という規制は設けません。自ら委員会メンバーとして学びなが

ら、発信者としての役割も担っていただきたいと思っています。多くの情報は、享受しようとした人より発信する人に集まってきます。有益な情報を手にして自社に還元するためにも、皆さんの積極的な組合への参画を期待しています。

愛印工は業界としてのブランディングを構築しながら、お客様の困りごとを解決するビジネスコンシェルジュを標榜しています。5月の総代会で、昨年度から作成していましたが印刷業界のブランディングムービーを公開させていただきましたが、コンセプトのしっかりした素晴らしい作品となりました。今後、多くの皆さんに観ていただき、様々な場所で活用されることを願っています。

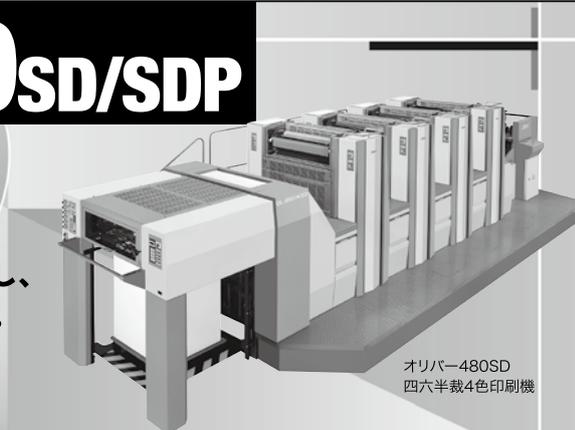
また、本年創立60周年を迎えるにあたり、業界のブランドイメージを広く一般市民に伝え、CSRが実践できる記念イベントの構築を図りたいと思います。60周年の記念事業実行委員会も立ち上げましたので、皆さんとともに業界の未来を考え活動できる1年間にするよう努めてまいります。

愛印工は、60周年を機にお客様や地域社会から更に信頼されるプロ集団を目指し、執行部と各支部長が連携して活動してまいりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

四六半裁 OLIVER 480SD/SDP

LED-UV搭載

究極まで追求した
最新テクノロジーを随所に採用し、
更なる高品質・高生産性を実現。



オリバー480SD
四六半裁4色印刷機

大好評! オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種

最高の製品をお届けすることで、
お客様の満足をお約束します

Sakurai
株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所
〒532-0012 大阪府淀川区木川東3-1-31
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146



ISO 9001-14001認証取得
生産技術本部

愛知県印刷工業組合 平成27年度通常総代会



組合創立60周年記念事業の開催 第6回ポスターグランプリ 「気」をテーマに作品募集



挨拶する木野瀬理事長

愛知県印刷工業組合（愛印工組／木野瀬吉孝理事長）の平成27年度通常総代会が5月21日午後4時30分より名古屋観光ホテル「曙の間」において開催された。総代会は前半の部で、平成26年度事業報告及び決算、平成27年度事業計画及び予算などの審議が行なわれ、上程議案全てを承認。後半の部では、平成27年度事業計画における三役及び各委員会事業の詳細が報告された。経済産業省、愛知県、各団体の来賓紹介及び来賓祝辞が行なわれたあと終了し、その後、懇親会に移った。

印刷業界のブランドイメージを広く啓蒙

愛印工組平成27年度総代会前半の部は、酒井良輔副理事長が司会を務め、開会の辞を鳥原久資副理事長が行ない、その後、木野瀬理事長が挨拶に立った。

「前年度はいろいろな事業を展開してきた。今、夏場所が開かれている。見てみると力士の休場が多い。何故かという土俵際に追い詰められて、無理な技をかけて怪我をしている。相撲は土俵の中央で取れ、というのが私の持論である。余裕があっていろんな技が仕掛けられるが、切羽詰るととんでもないことになってしまう。我々の業界も同じではないかなと思う。土俵の真ん中で技をかけるという、いろんなバリエーションは組合でも提供しているし、今後も提供していく。しかし、それは普段の稽古で我々自身が学び取らなくては何も身につかない。協同組合の高井理事長からマイナンバーの話がでたが、「マイナンバーが我々にとって追い風になる、というのは確かにそうだと思う。ただ、ダメージにもなる。すぐ手続きが面倒である。12桁のナンバーが振られて、その個人情報はどう管理しなくてはいけないのか。多分、

担当の窓口は苦勞すると思う。苦勞するのは、我々の会社が苦勞すると同時にお客様も苦勞する。そして官公庁も苦勞する。その苦勞、困りごとを解決するのが我々ではないかなと思う。ブランディング委員会ではビジネス・コンシェルジュという名目で活躍してくれる、これからの我々を牽引してくれると思うので楽しみである。

先ほど山田慎二理事より新入会員の報告を受けたが、42歳の若さである。平均年齢がまた少し若返った感じ



細井副理事長



鳥原副理事長



松岡副理事長



酒井副理事長

がする。若い人方達がどんどん入り、入ってよかった、活躍の場があるし、いろんなことが吸収できる、というような組合であり続けたいと思う。今後とも協力をお願いする。]

続いて、司会者一任で加藤義章氏(株フジカ)を議長に選出。議案審議に入った。

第1号議案「平成26年度事業報告及び決算承認」、第2号議案「平成27年度事業計画及び予算承認」、第3号議案「経費の賦課及び徴収方法の決定」、第4号議案「常勤役員報酬額承認」、第5号議案「組合積立金取り崩し」の5議案が上程され、いずれも原案通り承認された。

通常総代会後半の部は、来賓の出席を得る中、平成27年度事業計画の詳細説明が行なわれた。

席上、基本方針の説明に立った木野瀬理事長は、「各副理事長、委員長から詳細な事業計画の話があるので、私からは大まかな方針のみ話をさせていただく。我々はプロ集団でなくてはいけないと思っている。そして、そのプロになるにはどんな戦略が必要かということで行なっている。冒頭の挨拶でも申し上げたが、その材料をどれだけ提供するかが組合の使命だと思っている。例えば、若手の経営者、経営者予備群から鍛えて行こうということで全印工連では『勝ち残り合宿ゼミ』を1泊2日で行なっている。1度だけ愛知で開催したがその他は東京、大阪の開催である。講師は高井前理事長が務めている。今年度からは講師が外向くのではなく、教えを請うなら

自ら外向く”ということ、愛知で開催することになり、全国の若手の経営者たちが集まってくる。高井さんの元気な内は頑張ってください、豊富な経験と知識を享受していこうということである。事業計画以外のこうした動きにも注目をしていただきたい。

愛印工組は、組合を設立し60周年を迎える。その記念事業実施に向けて委員会も立ち上げた。担当は鳥原副理事長と鬼頭委員長をお願いした。来月より活動を始めていくので協力をお願いしたい。また、全印工連女性活躍推進室へ愛印工組から近藤起久子氏(株近藤印刷)に出向していただくことになった」と述べた。

続いて、三役直轄事業を細井副理事長が行かない、各委員会事業の説明に移った。担当する副理事長の発言の後、それぞれの委員長が詳報した。経営革新委員会事業を北村英一副委員長、マーケティング委員会事業を鬼頭則夫委員長、CSR・環境委員会事業を山田慎二委員長、ブランディング委員会事業を荒川壮一委員長、労務・新人教育委員会事業を堀裕史委員長、教育委員会事業を木村吉伸委員長、組織・共済委員会事業を岩瀬清委員長が行なった。なお、荒川委員長の発表の中で「印刷産業PRムービー」が上映された。(事業内容は別項参照)

次いで、来賓各氏の紹介が行なわれ、代表して、中部経済産業局流通・サービス産業課亀井敏之課長、愛知県産業労働部相津晴洋次長が祝辞を述べた。(別項参照)

鳥原副理事長の閉会の辞で、滞りなく通常総代会は終了した。

その後、愛印工組、愛印協組合同の懇親会に移った。細井副理事長の開会挨拶に続き、塚本久顧問(愛知県県議会議員)が乾杯の音頭を取り懇親会に入った。歓談と情報交換に華が咲く中、松岡副理事長の中締めで終了した。



全印工連女性推進室への出向が決まった近藤氏



Giving Shape to Ideas

コニカミノルタに全てお任せください。

色校正



Fallbard AQUA®

環境対応プレート

ケミカルレスCTPシステム



BLUE EARTH®

デジタル印刷システム



bizhub PRESS
C1100/C1085



bizhub PRESS
C1070/C1070P/C1060

コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社
PPG事業統括部 PPG営業統括部 中部営業部

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15
三井住友海上名古屋しらかわビル11F TEL.052-229-4624(代)

□愛印協組・通常総会

「メディアージュ愛知、 印刷業界の拠点として 発展と向上のために尽力

愛知県印刷協同組合(愛印協組、高井昭弘理事長)の平成27年度通常総会が5月21日午後4時より名古屋観光ホテルにおいて、愛知県印刷工業組合通常総代会に先立ち開催された。

総会の冒頭挨拶に立った高井理事長は、「皆さんお忙しいでしょうか?『儲かっています』といえる人は少ないかもしれませんが、しかし、プレミアム振興券だとか、マイナンバー制度とかで、今期はフォローの風が2つもあると思っている。どれぐらい仕事が派生するのかじっくりと見て行きたいと思う」と今後の動向を注視。次いで、協同組合の建物の運営について触れ、「決算も順調ですのでご安心いただきたい。ただ、ご存知のごとく健康保険組合が出て行ったので2階のフロアが空家になっている。そこでお願いが一つ。皆様方の中で、借りていただける方があれば是非ご紹介したい」と協力を依頼した。



愛印協組総会で挨拶する高井理事長

総会は、議長に猪飼重太郎理事を選任し議案審議に入った。第1号議案「平成26年度事業報告及び決算関係書類承認の件」、第2号議案「平成27年度事業計画及び収支予算承認の件」が審議され、いずれも承認された。

事業計画では、「①メディアージュ愛知の維持管理、②メディアージュ愛知を印刷業界の情報発信基地にする、③愛知県印刷工業組合の事業に協力し、第6回ポスターグランプリを共催、④愛知県印刷産業団体連絡会の一員として、同連絡会の事業に協力する」など、4つの活動方針が決められた。

平成27年度 事業計画

(1)基本方針

昨年度の愛知県印刷工業組合の事業運営は、委員会の活発な活動のお陰で高い評価をいただくことができた。今年度は委員会活動をさらに充実させ、組合員各社の期待に応えるべく「プロを目指す」ための事業を展開していく。

私たちの業界は、多くのお客さまに支えられ発展をしてきた。その歩みを継続させるには、お客様が頼りにするプロとしての役割が求められる。経営者には自社の方向性の確立からCSRや金融対策まで、きめ細かな学びの場を、社員には機械メンテナンスから営業戦略、デザイン力の向上など、部署別にプロとして学べる機会を提供していく。

今年度も委員会への加入は、1社1名という規制はなくし、自ら委員会メンバーとして学びながら、発信者としての役割も担っていただきたいと思う。多くの情報は、享受しようとした人より発信する人に集まってくる。多くの情報を手にし、自社に還元するためにも皆さんの積極的な組合への参画を期待したい。

愛知県印刷工業組合は業界としてのブランディングを構築しながら、お客様の困りごとを解決するビジネス・コンシェルジュを標榜している。本年、創立60周年を迎えるにあたり業界のブランドイメージを広く一般市民に伝え、CSRが実

践できる記念イベントの構築を図りたいと思う。

60周年を機に、お客様や地域社会から更に信頼されるプロ集団を目指し、執行部と各支部長が連携して活動していくので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

(2)事業

■三役直轄事業

細井副理事長

三役直轄事業として、下記の各事業についてより一層の充実を図る。

①組合創立60周年記念事業／愛知県印刷工業組合は本年度、組合創立60周年を迎える。平成28年1月に記念式典を開催するとともに、業界のブランドイメージを広くPRすべく記念イベントを実施する。

②第6回ポスターグランプリ／今年度のテーマは「気～伝えよう、“気”のチカラ～」。前年に引き続き岐阜県、三重県、石川県印刷工業組合及び愛知県印刷協同組合とともに協力しながら、将来のグラフィックデザイン業界を担う人材育成の一環として、社会的意義をより深めることができるよう共に活動していく。

③名古屋而立会への支援・協力／組合青年部の活動を委託している名古屋而立会に対しては、将来を担っていく若手印刷人の育成を念頭に引き続き支援、連携を強めていく。

④関連他団体との情報交流と各事業委員会に属さない案件などへの対応



■経営革新委員会事業

北村 英一 副委員長

次世代の印刷業界を構築する場として、印刷会社の主である紙媒体は今後も必ず減少していく。そこで、組合員の今後の方向性のヒントになるセミナーを開催し、新事業によって成功した会社事例や情報を発信するとともに、それぞれの会社の得意分野にプラスになり得る情報を紹介。また、印刷業界だけでなく、異業種の経営事例を情報発信し、組合員のこれからの事業を考える機会を提供していく。

①経営革新セミナーの開催、②企業見学会の開催、③企業経営に関する各種情報の発信



■マーケティング委員会事業

鬼頭 則夫 委員長

デジタル印刷といわれてかなり経つが、いよいよ本格的にそのような時代が刻々と迫っているような気がする。写植がなくなり、フィルムがなくなり、そしてこれからは刷版がなくなっていく時代である。PS版の出荷額がいよいよ下降線に入ってきたという話を聞く。

デジタル印刷の普及とは、ただ単なる刷版レスだけの話ではなく、印刷物を受注する印刷会社以外の別業種の会社が印刷物を受注し、尚かつ印刷してしまうことだと思う。これからの印刷業界において、「印刷物+α」、または「企画案+おまけの印刷物」という、新しいビジネスモデルを考えていかないと、生き残れないかと思われる。

今年度のマーケティング委員会は、「印刷が関連できる新しいビジネスモデル」をテーマに活動したいと思う。

①新しいビジネスモデルを考える業者の説明会(年6回程度)、②全印工連の業界計画への対応(周知、説明会等)、③

需要開拓情報誌「PRINT ZOOM」の購読集約、④マーケティングに関する情報発信



■CSR・環境委員会事業

山田 慎二 委員長

CSR・環境委員会内で毎月印刷寺小屋を開催し、各社のCSR事例を発表する情報交換の場を設けている。委員会メンバーが参加することでプラスとなる情報を多く発信し、組合の価値を上げる活動を行なっている。そして全印工連CSR認定取得に向け委員会メンバー自らチャレンジし、その経験を活かし委員会メンバーからも組合員に発信して行く。また印刷業界からCSRの必要性を異業種に発信する事で、印刷業界の認知度アップに結び付ける。さらに、環境活動の取り組みとしては、グリーンプリンティング(GP)認定工場制度の普及啓発に努めていく。

①CSR認定説明会開催、②CSR企業視察、③グリーンプリンティング(GP)認定工場制度の普及啓発、④クラウドバックアップサービス事業推進、⑤日本印刷個人情報保護体制認定制度(JPPS)取得推進



■ブランディング委員会事業

荒川 壮一 委員長

昨年度は、ブランディング手法の学習～習得ののち、印刷産業のブランド・アイデンティティ(お客様と文化を共創するビジネス・コンシェルジュ)の確立。ブランド要素と呼ばれる組合のロゴマーク・キャッチコピーのレギュレーションの設定を行ない、また、ブランド体験のためのツールとして、印刷産業PRムービーの制作や組合フェイスブックページも開設した。

TOYO INK

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

www.toyoink.co.jp

発足2年目となる今年度は、上記のムービー、フェイスブックなどをリアル～ネットで拡散・周知して、社会に対してブランド体験の場を広く設けていくことに注力。具体的に印刷産業のブランディングに取り組んでいくタームに入る。

また、昨年度に引き続き、組合内向けには、セミナーなどの企画、対外的には印刷産業をPRできるイベントなどへも進んで参加・活動していく。

①「ブランド体験」の積極的提供活動（PRムービー・フェイスブックページの拡散・周知活動）／100社を超える協賛をいただいて完成したPRムービー、及びフェイスブックページの浸透に努める。②新ツールの制作／PRムービーの補完アイテムとして、さらなるブランディングツールも制作～配布し、ブランド力の向上を図る。③インナー向けセミナー（1回）の開催／組合員が自社で使えるブランディングに関するセミナーを開催する。④社会に向けてのブランディング活動／昨年に引き続き、依頼のある大学や高校に出向き、印刷産業の魅力を伝えたり、印刷産業の各種展示会などへの参加も検討する。



■労務・新人教育委員会事業

堀 裕史 委員長

「新入社員研修」事業の企画・実施にあたり、社会人としての基本的なビジネスマナーから、印刷人としての基本的な知識を身に付けていただくカリキュラムで構成した。また、新入社員以外の社員にも、さらなるスキルアップをしていただくためのカリキュラムを用意した。特に「パソコン実習コース」は、ExcelやWord、PowerPointなど実業務で使用する機会が増えているにもかかわらず得意ではない方に、「営業・製造・制作の各専門コース」は、このような機会であればあらためて受けることが少ないカリキュラムである。「助成金制度」にも対応するカリキュラムになっているので、組合ホームページから内容を確認の上、多数参加いただきたい。

好評の「従業員・家族合同レクリエーション大会」は、日帰り小旅行を企画・実施する。家族を含めての組合員交流の場であるので、奮って参加をしていただきたい。

「断裁機使用にあたっての特別教育」に関しては、まだまだ

受講されていない組合員が多くあるので、引き続き「学科教育」と「実技教育」の実施に向けて企画・実施、および講師派遣などの支援をしていく。また、「労働問題に関するセミナー」として、最近問題となってきております「パワハラ・セクハラ」などから「メンタルヘルス問題」、「有機溶剤使用に当たっての労働問題」に関するセミナーの開催と情報発信に努めていく。

これら他、組合員事業所における福利厚生及び労働安全に関する情報発信に積極的に取り組んでいく。

【労務事業】

①「従業員・家族合同レクリエーション大会」の実施、②各事業所における「断裁機使用にあたっての特別教育（学科・実技）」の実施支援、（ア）学科講習（2回、委員会主催）、（イ）実技講習（5回、委員会・支部主催を含む）、③「労働問題に関するセミナー」の開催、④「永年勤続優良従業員表彰」の実施、⑤「鉛・有機溶剤取扱者健康診断」の実施（前期・後期）、⑥各種助成金制度、労働関係法規、従業員の福利厚生に関する情報発信。

【新入社員及び若手社員の育成（4月～9月）】

①キャリア形成促進助成金制度等、助成金の活用を見据えた社員研修会の企画・開催、②新入社員以外でも受講可能な研修カリキュラムの作成・実施及び活用可能な助成金に関する情報発信。



■教育委員会事業

木村吉伸 委員長

印刷従事者のスキルアップを目指し、印刷技能検定オフセット印刷作業実技試験、学科試験対策学習会を実施するとともに、合格率向上のための対策学習会を開催。また、全組合員企業の経営者をはじめ、その社員の資質向上及び人材育成を目的に下記の事業を実施する。

①印刷技能検定オフセット印刷作業実技試験及び採点と学科試験対策学習会の開催、②印刷機メンテナンスによる収益改善セミナーの実施、③MUDへの取り組みについての啓蒙と「MUD教育検定」の実施、④全印工連特別ライセンスプログラム説明会の開催と販売促進、⑤Adobeテクニカルセミナーの開催、⑥印刷の後工程からみた提案セミナーの開催、⑦「ゼロから始める“見える化”、その後の経過について事例

**240線高画質高精細
カラー印刷を標準稼働中!!**

データから印刷・製本・発送まで
自社一貫体制でお引き受けします

大日印刷株式会社
TEL 0564-62-8461 (代)
FAX 0564-62-8463

盛功社の創業は1889年。2014年に125周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
●DTP関連機 ●印刷諸材料

株式会社 **盛功社**

〒461-0014 名古屋市東区榑木町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
<http://seikosha-net.jp/>

◇来賓祝辞◇

組合の活動を拝見し
さらに期待を！

亀井敏之 課長

(経済産業省中部経済産業
局流通・サービス産業課)



27年度の事業計画を聞き、木野瀬理事長をはじめ多くの方、会員の皆様のパワーを感じた。

経済状況は、設備投資の改善や回復基調が続いているが、景気の回復を全国津々浦々実感することが必要である。印刷業界はデジタル化の進展という大きな変化があり、経営環境はなかなか厳しい状況と思う。経済産業省ではサービス産業の生産性向上ということに取り組んでおり、革新的なサービス開発の支援という支援策を実施している。また、先ほど理事長から紹介があった「おもてなし経営企業選」というのも、その一環として取り組んでいる。今年度は「日本サービス大賞」ということで、経済産業省だけではなく、各省が一緒になって取り組んでいくので、皆様もエントリーいただきたい。

出版や映像のコンテンツを海外に持っていくという事業もあり、地方版クールジャパンというか、皆様の持っているコンテンツを現地化する。海外にプロモーションするという「J-LOP(ジェーロップ)」という事業にも取り組んでいる。皆様にも活用してもらいながら、PRビデオにもあったようにコンテンツをしっかりと伝える。届けるところに皆様の技術、ノウハウがあると思うのでJ-LOPも活用して欲しい。

◇来賓祝辞◇

産業・中小企業新興を
図り、雇用の場を確保

相津晴洋 次長

(愛知県産業労働部)



今、愛知県は大村知事の下「日本一元気な愛知をつくる」をもっとも上位の目標として様々な施策を行なっているが、「日本一元気な愛知をつくる」をつくるためのアプローチはいろいろあって、幅広いろいろな施策をやっているが、その最も重要なところに位置づけられていると考えるのが、産業振興であり、中小企業振興だと思う。この振興を図ることによって労働の場の確保にも繋がるし、人づくりにも繋がり、そして県民から期待される真に必要なサービスを充実させるためにはお金が必要で、その大半は県税収入に頼っている。その県税収入の源は働く人、働く企業の方に納めていただく税金である。こういうサイクルであるので、産業振興、中小振興を図り、雇用の場の確保を充実させることによって、県の活動の源となる税金を潤沢なものにしてもらい、真に必要な県民サービスを還元するという好サイクルは、今少しずつ出来始めている。経済は生き物であるから今後も山あり谷ありだが、できるだけこの好循環を少しでも持続、拡充させていくというのが、知事の考えている、キーとなる言葉で、このような説明をさせてもらっている。県庁でも最も重要な施策を担う部局に着任したので、しっかりと職責を全うしていく、そして結果として皆様のお役に立ちたいと考えている。

発表) (仮称)、⑧平成28年度DTP技能検定実施へ向けての検証、⑨印刷技術、従業員教育に関する情報の発信。

組織事業では、組合員加入促進を図りながら、それぞれの組合員企業が自社の強みを発揮し、適正な収益確保が出来るような企業経営に必要な情報・資料を提供する。

官公需対策事業では、昨年より県から「入札参加資格申請において、印刷機械設備等の記載のない申請は承認しない」「原則として、自社の印刷機を使用し県内で印刷の全工程を行なう」との回答があり、今年度は定期的に検証をしていく。

共済事業では、今年度愛印工組は全印工連の共済事業拡大

■組織・共済委員会事業
岩瀬 清 委員長

紙でご愛顧70年

印刷用紙専門商社
メイカミ
名古屋紙商事株式会社
社長 長谷川 志

名古屋市東区主税町4-83 〒416-0018
TEL.052-931-2221(代) FAX.052-932-1418
豊山配送センター 愛知県西春日井郡豊山町豊場
TEL.(0568)39-0501

幅広いニーズに対応するキャパシティと工場24時間稼働体制でサポート

Computer to film Computer to plate Computer to press

- OFFSET PRINTING
組合印刷
- UV PRINTING
特殊紙、パッケージ印刷
- POST CARD・ENVELOPE
はがき、封筒カラー印刷
- BUSINESS CARD
名刺・DM・オンデマンド印刷
- SEAL・積札加工
シール印刷、積札印刷加工
- OUT SOURCING
販売印刷、全額加工

印刷ステーション
DAIKYU
株式会社 太急 〒460-0007 名古屋市中区新栄1-14-21
TEL.052-262-0555 FAX.052-262-1043
関連会社/ (株) ミニカラー印刷 (株) 太堂 (株) 山川

キャンペーン重点工組の指定を受けたので、特に生命共済の推進を強化していく。各支部長の協力のもと現状72社(加入率30%)を100社以上の加入を目指す。また、メンタルヘルスサポートサービス、健康コール24を備えた新医療保障プラン、経営者医療共済、自動車事故見舞金共済などの加入推進も継続していく。

【組織事業】

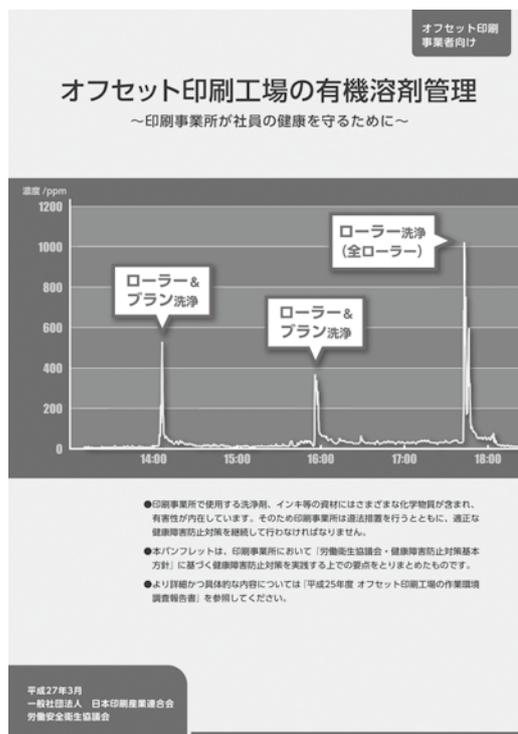
①全印工連、その他関係機関や諸団体からの関係情報の収集と提供、②支部事業の積極的支援、③将来の組合のあり方検討、④「あいちの印刷」の継続発行、⑤組合ホームページによる情報提供、⑥各委員会の事業推進に関する、組合員へのより積極的な広報活動の推進、⑦愛知県印刷産業団体連絡会及び関係諸団体との緊密な連携のもと新年互礼会等の実施、⑧組合員加入の目標設定と実施プログラム策定、⑨60周年記念事業の検討(平成28年1月に式典開催予定)

【官公需対策事業】

①県の定時見積制度変更後の定期検証

【共済事業】

①生命共済制度(全日本印刷工業組合連合会共済センター)、②経営者退職功労金制度(全日本印刷工業組合連合会)、③災害補償共済(全日本印刷工業組合連合会)、④総合設備共済制度(全日本印刷工業組合連合会)、⑤医療・がん共済制度(全日本印刷工業組合連合会)、⑥経営者保険(大同生命保険㈱)、⑦がん保険(名古屋ライフ㈱)、⑧愛知火災共済(愛知火災共済協同組合)、⑨自動車事故見舞金共済(愛知県商工共済協同組合)、⑩中小企業PL保険制度(愛知県中小企業団体中央会)⑪個人情報漏えい賠償責任保険(愛知県中小企業団体中央会)⑫傷害共済(愛知県中小企業共済協同組合)、⑬生命傷害共済(愛知県中小企業共済協同組合)、⑭経営者医療共済(愛知県中小企業共済協同組合)、⑮契約福利施設(中日典礼㈱、東海典礼㈱、㈱一柳葬具總本店)、⑯新医療保障プラン(メットライフ生命保険㈱)



■日印産連

「オフセット印刷工場の有機溶剤管理」

～印刷事業所が社員の健康を守るために～

日本印刷産業連合会
労働安全衛生協議会

(一社)日本印刷産業連合会では、印刷業界の労働安全衛生関連法令の遵守と従業員を化学物質による健康障害から守るための「健康障害防止対策基本方針」を発表し、印刷業界における健康障害防止対策を推進している。また、従来から印刷現場で働く人々が、健康に不安を抱かず働けるように作業環境の改善に向け化学物質の取扱いについてのガイドライン等の発行や、各種セミナーを実施。職場の安全衛生確保のために様々な活動を行なっている。

企業や業界団体が一丸となり「健康障害防止対策基本方針」を実践する上で、その要点をとりまとめた標記パンフレット「オフセット印刷工場の有機溶剤管理～印刷事業所が社員の健康を守るために～」が作成され、会員団体や関係者に配布された。以下、パンフレットの概要を紹介する。



KOMORI
Kando: Beyond Expectations




H-UV Innovative Curing System

ハイブリッドUVシステム

瞬時乾燥とパウダーレスが短納期と高品質をもたらす
革新的な乾燥システムが商業印刷を変えました。

M a d e i n J a p a n w i t h s t a t e - o f - t h e - a r t t e c h n o l o g i e s

株式会社 小森コーポレーション 名古屋支店 〒454-0807 名古屋市中川区愛知町 4-6 Tel:052-363-5011 www.komori.com

■職場の安全性を高め従業員の健康を守る

□主な内容＝「①印刷工場からの有機溶剤発生、②資材の選択、③有害性の把握、④有機溶剤の拡散防止対策、⑤ピーク濃度の低減対策、⑥換気量と気流のコントロール、⑦ばく露の回避、⑧有機溶剤中毒予防規則の適用早見表、⑨リスクマネジメントの確立と維持管理、⑩ばく露防止の取組み、⑪ばく露防止の取組み指針の項目」に分けられている。オフセット印刷事業所の揮発性有機化合物（VOC）の測定をして得られたデータを分析し、その結果を基に、安全性を高める具体的な作業環境や対策、資材の選択や拡散の防止対策など参考になる取組みがまとめられている。

日印産連では、パンフレットを通じ、「化学物質の取扱いによる健康障害防止策として予防的観点から現状を再度確認し、印刷業界としての組織的な対応を進めていく」としている。

■印刷工場からの揮発性有機化合物（VOC）の発生

オフセット印刷工場で使用するインキおよび湿し水、洗浄剤には有機溶剤が含まれており、印刷機やインキドクター、廃ウエス容器等から常時有機溶剤が排出されている。特に印刷機洗浄剤には、20から30種類の有機溶剤が含まれている。高濃度ばく露のおそれが高い化学物質は、クロロ系（塩素系）、フルオロ系（フッ素系）、ブromo系（臭素系）や石油系溶剤（工業ガソリン）がある。また工業ガソリンには1号（ベンジン）、2号（ゴム揮発油）、3号（大豆揮発油）、4号（ミネラルスピリット）および5号（クリーニングソルベント）の5種類があり、印刷業界では、4号のミネラルスピリットが主に使用されている。オフセット印刷工場からは、常にVOCや悪臭が排出され職場に拡散する。印刷工場全体の濃度上昇に繋がることから、作業者の衛生管理の必要性が認められている。

■資材の選択（GP資機材の優先購入）

有害性の低い資材を購入し窓口を一本化。SDSを参照して有害性の判断を実施の上、購入不可を決める。

■有機溶剤の拡散防止対策

最も確実なVOC拡散防止対策は、VOC発生源の除去や密封することで室内への蒸発を遮断することである。多くのVOC発生源に対し、このような対策を確実に実施することで大きな効果が得られる。

■ピーク濃度の低減対策

VOC濃度は、ローラー洗浄時にピークとなって、最大濃度を示す。またVOC濃度は洗浄剤使用量に比例する。洗浄剤の使用量を最小化するには、各印刷機の洗浄剤使用量や洗浄パターン・洗浄方法・ローラーメンテナンス等を確認して、最適な洗浄システムを確立させる。水の活用や、洗浄剤については高沸点、低沸点洗浄剤を交互に使用することで、VOC発生を抑制することができる。

■換気量と気流のコントロール、拡散防止策対策の実施

室内にVOCの蒸発がある以上、適正な換気を行わない限り濃度は上昇を続ける。そのため室内での蒸発量に応じた外気の取り入れが必要となる。全体換気・換気扇・局所排気装置等を運転して一般的に排気回数を10回/時（衛生試験所指針）以上とするのが望ましい。

■ばく露の回避（VOC警報器の活用）

●身近な催し物のお知らせ（愛印工組関係）

開催日時	事業・行事、場所、備考	
6月25日(木) 10:30～ 15:00	事業名	CSR実践企業見学研修会
	場所	たんぼぼ介護センター（一宮）
	参加費	1人6,500円(昼食付)
	定員	40名(先着順)
	申込期日	平成27年6月5日(金)
備考	現地集合、現地解散	
6月29日(月) 18:00～ 19:30	事業名	経営幹部・営業部門のためのMUDセミナー
	場所	メディアージュ愛知 3階会議室
	参加費	無料
	定員	50名
	申込期日	平成27年6月19日(金)
8月1日出 10:00～ 16:30	事業名	MUD教育検定3級
	場所	ウイंकあいち 1201会議室
	参加費	愛知県印刷工業組合員:15,700円 一般:16,200円 学生:5,400円 再受験:8,100円(テキスト持参)
	定員	90名
	申込期日	平成27年7月15日(水)

●身近な催し物のお知らせ（関係団体）

開催日時	事業・行事、場所、備考	
6月12日(金) ～13日(土)	事業名	中部地区印刷協議会 27年度上期会議(岐阜県)
	場所	岐阜グランドホテル

①印刷工場用簡易型VOC警報器。各印刷機デリバリー、ユニット近傍、換気扇近傍に取付、ランプと音声で警報を発する。警報時は高濃度エリアから退避する。作業を続ける場合は、防毒マスクの着用を義務付ける。ドア等を開放する場合は、周辺への悪臭リスクが高まるので十分確認の上実施。

②洗浄・払拭など高濃度ばく露の危険性がある作業は、防毒マスクを着用して行なう。

③インキローラー洗浄等の高濃度VOCが発生する作業では、機械化して遠隔操作等で無人化を推奨する。

■リスクマネジメントの確立と維持管理（職場の作業環境診断、クリーンな印刷職場の健康診断）

胆管がん、健康障害の事案を発端として、2014年6月労働安全衛生法が改正された。特に注目すべきは化学物質管理強化としてSDS交付義務640物質による危険性または有害性の調査(リスクアセスメント)実施が事業者の義務となる。

■ばく露防止の取組み

オフセット印刷工場で使用される有機溶剤の発散・拡散を抑制し、作業者のばく露を最小限にする。

労働安全衛生法による有機則第1,2,3種、特化則第1,2類に該当する有機溶剤を使用する場合は、法に従い適切な措置を実施する。（「有機則の適用早見表」を参照）。

法に定めのない有機溶剤を使用する場合は、自主的な「トータルVOC測定※」を実施することを推奨する。法に定められた管理をしている職場においても、自主的に日常監視が可能な「トータルVOC測定」を実施することを推奨する。個人の健康障害リスクを把握するためには、「個人ばく露の測定」が有効である。

○パンフレットの詳細は<http://www.jfpi.or.jp/>で。

□名古屋而立会

新会長に渡辺達也氏(株)メイセイプリント)が就任

「魅力あるリーダーになる為に」を年間テーマに活動

名古屋而立会(富田章裕会長、以下・而立会)は、4月17日ザ・グランドティアラ名古屋において「平成27年度総会」を開催した。総会では、富田章裕会長からバトンタッチした渡辺達也新会長が決意と年間テーマ「魅力あるリーダーになる為に」を表明し、新たなスタートを切った。また、平成26年度事業報告、同決算報告、平成27年度事業計画案、同予算案が審議され承認された。総会終了後、OB会員とともに懇親会が開催された。総会には会員40名、OB会員20名が出席。



渡辺達也新会長

□渡辺新会長の就任挨拶

会長を受ける決断をしてから年間テーマを考えるの
に大変悩んだ。過去の例会では知識を身につける例会が
多かったと思う。自分自身を振り返り、見つめ直す一年
があってもよいのではと考え、今年度は『魅力あるリー
ダーになる為に』と決めさせていただいた。

ビジネスの基本は利益を出すことだと思う。その為
には会社を安定させ成長させていかなければならない。
しかし、自身の力だけでは限度があり、社員の力を借り
なければ安定させることも、成長させることも難しい。
そのためには、社員の能力を十二分に引き出し、組織と
して機能させ、会社や部署の能力を高めていく、これは
社長というリーダーの役割の一つだと考える。

世の中には数多くの会社が有り、部署はその何倍も
ある。しかし、全てが同じ考え方や手法でリーダーシ
ップを発揮しているとは思わない。それぞれが個性を持
っている。私たちはこの一年間の活動を通じ、一人ひと
りに合ったリーダー像とはどういったものか、一年間魅力
あるリーダーについて徹底的に学び、個々が理想とす
るリーダー像を見つけ出せる一年間にしていきたいと思
う。

□今年度新入会員(敬称略)

宮原健(株)二和印刷紙業)、島谷真(株)岩田製本所)、
若園俊介(株)サンアート印刷)、竹村祥平(ウエノ株)、赤

【平成27年度役員】敬称略

会 長:渡辺達也

副会長:近藤祐輔(株)新興印刷社)

伊藤亮仁(伊藤手帳株)

伊藤荘介(株)バイディング・イトウ)

西村隆行(株)光文堂)

相談役:富田章裕(株)向文堂)

坂太郎(赤坂印刷株)。

□OB会員への移行(敬称略)

荒川壮一(株)荒川印刷)、岩田秀樹(有)岩田製本所)、
山田慎二(株)二和印刷紙業)。

【会員・OB合同懇親会】

総会終了後OB会員を招いた懇親会が開催され、来
賓を代表して挨拶に立った愛印工組木野瀬吉孝理事長
は、「渡辺新会長は『魅力あるリーダーになる為に』とい
うテーマを掲げられた。テーマに沿って真摯に皆さんが向
き合い目指していただきたい。

先般、全印工連京都大会での講演の折「人を動かす
には何が必要か」という話を聞いた。1つはお金である。
確かにお金があれば人は動かすが、お金は限りがある。2
つめは権限・役職である。これも限度がある。3つめは、
お金、権限よりも勝る、きちんとした方向性である。行
き先を明確にして共感を得る、その共感を得ることがそ
のチームを引っ張っていく原動力になる。そして、4つ
めが信頼である。その人をどれだけ信頼できるか、絶対
に付いて行こう、もっと支えてあげようと思わせる、そ
れが本当の意味でのリーダーシップであり、人を動かす
原動力になる。共感と信頼を得られる人を目指し、活動
を行なっていただきたい。

私も愛知県印刷工業組合も60周年を迎える。60周
年事業では、而立会の皆さんにも協力願うことが多々で
てくと思う。業界のために是非力をお借りしたい。」

岡田吉生OB会会長の乾杯の音頭で懇親会に入り、和
気藹々の中、情報交換の一時を過ごした。



総会終了後、OB会員も出席し行なわれた懇親会

□全印工連

第10期ワンスター認定募集

7月31日(金)締め切り

全日本印刷工業組合連合会では、第10期「ワンスター認定」の募集を始めた。

【第10期ワンスター認定募集】

▼応募資格／全印工連CSR認定規格が定めるCSRの取り組みを行なう企業。

▼募集期間／平成27年5月1日(金)～7月31日(金)※平成27年9月認定登録(予定)

▼申請書類／応募申込書到着後、全印工連より申請書を送付。次の①～⑤を提出。①CSR取り組み項目チェックリスト、②法令遵守宣誓書(所定様式)、③納税証明書(税務署が交付した証明書)、④過去3年の行政処分がないことの宣誓書(所定様式)、⑤添付書類(CSR取り組み項目チェックリストでチェックした項目を証明する書類)。

▼認定の概要／ワンスター認定はCSR認定の標準認定であり、審査機関の横浜市立大学CSRセンターが書類審査を実施し、外部の有識者で構成する全印工連CSR認定委員会において認定する。認定企業は、CSRマークを自社の名刺やホームページ、顧客の印刷製品に表示することができる。認定取得後は2年ごとに更新審査を行ない、上位認定であるツースター認定を取得することも可能。

▼認定費用(一例)／従業員1～9名の場合50,000円(組合員外100,000円)税別。

※認定費用は従業員規模により異なる(従業員数には従業員のほか役員も含まれる)。

▼ちなみに、平成27年3月現在CSR認定企業は83社

▼その他詳細については／全印工連CSR認定事務局
TEL03-3552-4571。ホームページ「全印工連CSR」で検索。

□全印工連

「共創ネットワーク通信」開始

未来を創造するメールマガジン

菱源が情報発信

全日本印刷工業組合連合会(全印工連)経営革新・マーケティング委員会のメールマガジン「共創ネットワーク通信」の発行が5月より始まった。この通信は、組合各社のユニークな技術・商材・サービスを全国の組合員に伝えることを目的としている。メルマガにより全国の組合員を繋ぎ各社の持つ強みを分かち合うもので、情報を提供する側も受ける側も大いに活用し、WIN-WINの関係を作り上げることが期待されている。

共創ネットワーク通信は、各ページとも顧客への新たな提案の材料や、ヒントになる最新情報が満載されており、全国の組合員に配信されている。入力情報は全印工連ホームページ内の専用サイトに各社のページを作成し、メルマガにリン

クする形で情報を発信する。各社のページはその後バックアップナンバーとして残される。

今年度は「お試し版」として発信。掲載は無料。

全印工連では、「自社の技術や商品サービスをもっと仲間へ、仲間の知恵や力によってワンストップサービスのさらなる拡大へ。ソリューションプロバイダーへと新たな未来への一歩を進んでいきましょう」と、利用を呼掛けている。

【通信に掲載されている最新情報(一部)】

▽菱源(株)「販促ツールとしてご好評を得ています」▽(株)篠原紙工「いいかげん折り／折り機の常識を覆した新技術」▽(株)英雲堂印刷所「今あるカタログをタブレットで！」▽(株)アーチ・イメージング「かんたん、やすい、AR作成サイト」▽(株)原印刷(株)「他で刷れない極厚紙、特殊原反、EBARAなら印刷できます」▽(株)泰清紙器製作所「小さい貼箱～大きい貼箱」▽東京平版機材(株)「フィルムの悩みはこれで解決！フィルムデータ化ソリューション」

【菱源の掲載情報・抜粋】

同社の販売ツールとして好評を得ている「くるくるロールPOP」をPRしている。内容の一部を抜粋し紹介してみる。

「多くの販促POPの中で、独占的に受注している印刷製品です。オフセット印刷ではでき難くグラビア印刷ではロットに問題ありの要望にお応えするPOPの生産に対応し好評です。デザインから製版・印刷加工・納品まで一貫生産で安心もいただいています。

くるくるロールPOPは、エンドレスのロールPOPで、継ぎ目のない印刷です。幅は数10ミリから最大470ミリ、印刷周長は最大609ミリの柄を繰り返し印刷したロール上の製品です。製品の長さも数メートルから数百メートルを紙管に巻きつけて仕上げます。また、柄のピッチごとにミシン野も印刷時に入れられますので、使用時には綺麗にカットができます。一般紙からユボ紙、各タック紙などの原紙に対応が可能です。販促POPとしての効果を最大限に挙げています。

その他、ダイレクトレーザ彫刻機、UVフレキソ印刷機などが紹介されている。

自社製品のPRには最適な場であり、大いに利用したい。申し込みは下記UREで。

<http://www.aj-pia.or.jp/kyousou-net/download.html>

▼共創ネットワーク通信URL

<http://www.aj-pia.or.jp/kyousou-net/>

圧着DM製作～宛名印字・投函まで
社内一貫生産
圧着ハガキ専門！！

品質に安心 築く信頼
株式会社 **メイセイプリント**
名古屋本社 〒452-0037 愛知県清須市枇杷島駅前東一丁目3番地3 TEL(052)503-3091 FAX(052)503-2857



□日印産連・知的財産の参考書 「こんなときどうする？ 知的財産アドバイス」

日本印刷産業連合会は、知的財産に関する参考書「こんなときどうする？ 知的財産アドバイス」を発行した。同書は、知的財産研究会が機関誌「JFPI Report」に2010年から連載してきた内容を纏めたもの。

A4判80頁。価格(税別)は会員2,000円、一般3,000円。電子書籍としても販売され、BookLove、Hontoの電子書籍

ストアで1,800円で購入できる。

【目次】

[I] 印刷業務に関わる知的財産権の全体像

知的財産権とは、イラスト・写真、文章などについての権利(著作権)、商品の名称などについての権利(商標権)、製品の特徴的な形状、模様についての権利(意匠権)、新しい機能や仕組み、方法などについての権利(特許権、実用新案権)、商品デザインや商品名の物まねに関わる規制(不正競争防止法)、その他(肖像権)。

[II] こんなときどうする？ 知的財産権アドバイス

◎イラスト、写真などの利用に関するトラブル・疑問(①イラストの制作、加工、利用、②写真の撮影、加工、利用、③インターネット上の記事や画像の利用)、◎ネーミングに関するトラブル・疑問、◎ブランド、マークなどの無断利用に関するトラブル・疑問、◎肖像に関するトラブル・疑問、◎企画に関するトラブル・疑問。

【問い合わせ先】

日本印刷産業連合会
TEL 03 - 3553 - 6051



IGASポスター

来とは異なるカテゴリーやテーマの出展社を集めて、効果的なプレゼンテーションの場を設ける。

◎+LiveStudio

展示会の見所やトピックスをわかりやすく紹介することにより、来場者に展示会全体を把握してもらうとともに、見落とされがちな小規模展示や新しいカテゴリーの展示にスポットをあてる。

◎+International

海外来場者に対して、様々な情報提供と「おもてなし」を行なうコーナー。詳細な出展社情報の提供と、コーディネータを配置してのビジネスマッチングなどを行なう。

IGAS2015開催情報

会期:9月11日~16日、会場:東京ビッグサイト 規模:出展323社、2605小間で開催

印刷機材団体協議会(宮腰巖会長)では、9月に開催する国際総合印刷機材展IGAS2015に関する「メディアカンファレンス」を4月下旬、東京・日本橋の日本外国特派員協会において開き、最新情報を明らかにした。

【IGAS2015】

◎テーマ:「Print+Innovationプリントテクノロジーのさらなる挑戦！」

◎開催期間:9月11日(金)~16日(水)

◎開催時間:午前10時~午後5時

◎入場料:当日2,000円(事前登録は無料)

◎会場:東京ビッグサイト東ホール全館

◎出展社数:323社、小間数:2605小間

◎来場者数:5万人(見込み)

【イベント】

◎+Session

様々なテーマの下、特別講演、パネルディスカッション、セミナーなどのイベントを開催し、経営者を含む購買決定者の方々の来場を促進する。最新印刷技術の動向や印刷に関わるマーケティング、新規事業等の

ビジネスに直結するテーマを用意。

◎+Toue

会場内を実際に見学するツアーを数千人規模で行なう。様々なカテゴリーやテーマ毎にツアーを企画。

◎+Future

ペーパーエレクトロニクス、カラーユニバーサルデザイン、フレキシ、パッケージ、東京都中小企業振興公社、日本印刷産業連合会、JapanColor、大学研究室など、従

編集だより

□平成27年度通常総代会の内容を詳細しました。基本方針では「プロを目指す」を掲げ、そのための事業を展開し、また、組合創立60周年を迎えるにあたり、業界のブランドイメージを広く一般に伝え、顧客や地域社会からさらに信頼されるプロ集団を目指していくとしております。ご期待いただくとともに、是非、皆様のご協力もお願い申し上げます。

あいの印刷

No.523

平成27年6月10日発行

発行人 木野瀬吉孝
編集 組織・共済委員会
発行所 愛知県印刷工業組合
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号
メディアージュ愛知1階
TEL (052) 962-5771
FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>
◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp



napsは、DTPの?に 処方箋をお出しいたします。

DTPのソフトウェアとハードウェア環境は、ますます高機能化、高性能化し、
ネットワーク対応の度合いを進化させています。
その一方で異なるOS間のデータ互換、クロスプラットフォーム化の現在、
ナプスは最適なDTP環境をご提案、ご提供させていただきます。

株式会社 ナプス

〒466-0058 名古屋市昭和区白金三丁目7番6号
TEL.052(882)3481 FAX.052(882)3483

heart

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL : www.heart-group.co.jp



多言語対応電子配信ツール

2015年2月1日よりリニューアル

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス



カタログやチラシ、パンフレットなど、あらゆる印刷物をスマートフォンやタブレット端末に向けて手軽に配信できる、多言語に対応したクラウドサービスです。

モリサワ

株式会社モリサワ 〒556-0012 大阪府大阪市浪速区敷津東2-6-25 Tel.06-6649-2151
●記載されている会社名・商品名は、各社の登録商標または商標です。 ●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

www.morisawa.co.jp

Axuas

私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、
心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、
皆様の幸せに貢献する企業でありたい。



紙・包材・LEDの
株式会社 **AXUAS**

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号
紙営業本部 TEL(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX(052)220-5522
Home Page <http://www.axuas.jp> E-mail info@axuas.jp





新時代のコミュニケーションツールに キングアイテムがお応えします！

封筒・名刺のことならデザインから印刷まで
トータルでおまかせください。
完璧なシステムとノウハウ
それがキングコーポレーションです。

- 封筒 ● 名刺用紙 ● はがき用紙 ● カード用紙
- 婚礼用紙製品 ● 葬儀用紙製品 ● 賞状・株券・領収証用紙
- カレンダー・年賀状 ● DTP名刺印刷システム
- OA機器 ● OA サプライ用紙



製品情報および個人情報保護方針につきましては
弊社ホームページをご覧ください。

株式会社キングコーポレーション

<http://www.king-corp.co.jp>

本社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目7番23号 TEL.052-961-7661 FAX.052-961-7662

- | | | |
|------------------------------|------------------------|--------------------------|
| ■名古屋本店 TEL.052-444-7161-7151 | ■金沢支店 TEL.076-242-3294 | ■鹿児島支店 TEL.099-252-7420 |
| ■仙台支店 TEL.022-284-6688 | ■大阪支店 TEL.06-6771-5568 | ■札幌営業所 TEL.011-757-1102 |
| ■東京支店 TEL.03-3864-3861 | ■神戸支店 TEL.078-611-5400 | ■青森営業所 TEL.017-764-1140 |
| ■横浜支店 TEL.045-929-2721 | ■広島支店 TEL.082-235-0202 | ■浜松営業所 TEL.053-462-8511 |
| ■静岡支店 TEL.054-265-3300 | ■福岡支店 TEL.092-612-3861 | ■さいたま支店 TEL.048-844-6622 |



Hit

見つける。その感動を、つなげていく。

KOBUNDO

KBD NEW PRODUCTS

オンデマンドUV-LEDインクジェットプリンタ
KBD compress HS
デュアルUV-LEDランプで
硬化スピードが従来の3倍に!

A2印刷
300高さまで対応可能

デジタルホットスタンププリンター
KBD デジハクAF

オンデマンドで箔を印刷する

ユーザビリティな動画サイトを簡単操作で実現するCloudサービス登場!

KBD ムービング セレクション
MOVING SELECTION

- 複数の動画をブラウザで一括表示
- インデックス機能でカテゴリ分け表
- 登録や表示ON/OFFがカンタン!



Web動画をラクラク一覧表示

オンゼルスUV装置
KBD LED-LUVイー-ジックス
先進のテクノロジーが、
すでにある印刷機をも進化させます。

UVニスでオンデマンド印刷物に付加価値を与える!
KBDデザインニスコーター

6種類のニス柄が付いたローラーで、
印刷物の表面を保護しながら
付加価値の高い
ニスコーティング
を実現。



LEDムービングライト
KBD Moving Light series

コンパクトなボディから発する迫力のビームで
クリエイティブな空間演出を

KBD
ムービングトレンド LED ライト
KBD MovingTrend LED Light

KBD
ムービングビームライト
KBD MovingBeam Light

KBD
トレンド LED ライト
KBD Trend LED Light

精密紙揃機
KBD μ-Paper Jogger
卓上型デジタル計数器
KBD μ-Count Scale mini
乾式潤滑・清掃剤
KBD μ-Fusso Coat

静電気がおきにくい
新発想のジェルタイプ乾式
潤滑・清掃剤

ダブル扇状振動で
専門技術のいらない
紙揃機

紙の形状にかかわらず、
正確に枚数を数える
卓上型計数器

刷版データ比較 刷り出し・抜取り検査装置
KBD Micro-vision®
PDF Matching Sheet Scanner

真に実用的な
「スタートプレス」
検査装置

イルミネーションサイネージ ~光の空間装飾~
KBD Illuminations
イルミネーション

販促や宣伝用の空間
演出の提案をしてみ
ませんか?



画像データでリアルな試着ができる!
KBD パーチャルサイズ New Try On

着替えないこれからの試着!

360°
ホースに
合わせて
リアルな試着!

製本機ローラー洗浄剤
KBD 3D ECO

貼るだけで3Dの効果を実現
KBD 3Dラミネートフィルム

メディアに出力した後、
ラミネートするだけでレンズ効果で3Dに!

防水球体型サイネージ
KBD GURU LED
NEWシリーズ40・50・60

2つのビジュアルを同時に表現!
インパクトの高いLEDサイネージ!!

2つのビジュアルを同時に表現!
インパクトの高いLEDサイネージ!!

2つのビジュアルを同時に表現!
インパクトの高いLEDサイネージ!!

2つのビジュアルを同時に表現!
インパクトの高いLEDサイネージ!!



印刷機材の総合商社
株式会社 光文堂

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)
支社 / 東京 支店 / 東北・静岡・大阪・北九州・福岡 営業所 / 北海道・青森・山形
千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・金沢・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄